

我が国に成熟した自動車文化を創成する AUTOMOBILE COUNCIL 2022

ジャズ、クラシックの上質なスペシャルライブ “MUSIC MEETS CARS” 復活！
ピアニスト福原彰美、ヴァイオリニスト枝並千花 チェリスト溝口肇、ジャズ・ギタリスト渡辺香津美
ハイクオリティオーディオによるレコードコンサートも！

AUTOMOBILE COUNCIL 実行委員会

AUTOMOBILE COUNCIL では第一回開催より“日本に自動車文化の創生”を謳い、その一環として“MUSIC MEETS CARS”をテーマにクルマと音楽のある豊かなライフスタイルを提案してまいりました。

2020年、2021年は、コロナ禍にあってミュージック・プログラムの実施を断念致しましたが、本年は、多くの皆様からのご要望にお応えしようとの想いから復活。世界で活躍するミュージシャンによるハイクオリティのスペシャルライブをお届けします。

開催3日間のスペシャルライブは本格クラシック、クラシックをベースとしたクロスオーバーな音楽、ジャズを予定しております。また、ハイクオリティオーディオシステムによるレコードコンサートも実施します。音楽とヘリテージカーが融合した豊かな空間でのひとときを是非体感していただきたく思っております。

このミュージック・プログラムは、AUTOMOBILE COUNCIL 2022にご来場いただいた皆様方、どなたでもご覧いただけます。各日の予定プログラムは、次の通りです。（出演日順）



福原彰美



枝並千花



坂田康太郎



溝口 肇



渡辺香津美



立川直樹

【4月15日（金）13:30（予定）福原彰美 ピアニスト / 枝並千花ヴァイオリニスト】

特別内覧日のオープニングライブは本格的なクラシック音楽を予定。国内外で活躍するピアニスト福原彰美氏が最も古い歴史をもつオーストリアのピアノ「ベーゼンドルファー」を、同じく世界で活躍するヴァイオリニスト・枝並千花氏が奏でる至高のライブです。加えて、クラシック音楽プロデューサー・坂田康太郎氏とのトーク&レコードコンサートも予定しております。

協力：ベーゼンドルファー・ジャパン ※福原彰美氏、枝並千花氏、坂田康太郎氏プロフィール別記参照

【4月16日（土）14:30 溝口 肇 チェリスト・作曲家・プロデューサー】

「世界の車窓から」のテーマ曲を作曲した溝口肇氏の奏でるチェロによる極上のサウンドをお楽しみいただけます。※溝口肇氏 プロフィール 別記参照

【4月17日（土）13:30 渡辺香津美 ギタリスト・コンポーザー・プロデューサー】

名実ともに日本が世界に誇るトップ・ジャズ・ギタリスト渡辺香津美氏のスペシャルライブに加えて音楽プロデューサー立川直樹氏とのトークセッションもお楽しみいただけます。

※渡辺香津美氏、立川直樹氏プロフィール 別記参照

※渡辺香津美氏写真掲載は、クレジット[photo: Yosuke Komatsu (ODD JOB LTD.)]を標記ください。

【4月15日（金）～4月17日（日）随時 レコードコンサート】

ハイクオリティオーディオによるレコードコンサートをお楽しみください。また、移動式の試聴ルームである「Technics Sound Trailer」でアナログレコードやハイレゾなどの試聴を体験いただけます。

協力：テクニクス



※出演者・日程は都合により変更・中止になる場合がございます。その際の入場料の払い戻しはございません（含む前売りチケット）。詳細はHPで事前にご確認ください。

AUTOMOBILE COUNCIL 2022 開催概要

名 称 AUTOMOBILE COUNCIL 2022 (オートモビル カウンシル 2022)

会 場 幕張メッセ (千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1)

会 期 2022年4月15日(金)～4月17日(日)

日 時 4月15日(金) 10:00～18:00 (プレスタイム 10:00～12:30)
4月16日(土) 10:00～18:00
4月17日(日) 10:00～17:00

主 催 AUTOMOBILE COUNCIL 実行委員会

後援予定 経済産業省、日本自動車輸入組合(JAIA) ※2021年実績

内 容

- 1) メーカーによる新型車およびそのヘリテージカーの展示
- 2) ヘリテージカーの展示・販売
- 3) BEV、PHEV、FCVなどの新世代自動車の展示
- 4) 日本車メーカー・インポーター アップグレードカーの展示販売
- 5) 自動車関連商品の展示・販売
- 6) オーナーズクラブおよびヘリテージカーイベントのご案内
- 7) サプライヤー・スポンサーの商品展示
- 8) クラッシュ、ジャズなどの音楽ライブ

チケット 前売りチケット販売期間：2022年1月20日(木)～会期各日のそれぞれ前日まで。

<価格>

4月15日(金) 10:00-18:00 前売り券 5,500円 当日券 6,000円 (3,000枚限定)
4月16日(土) 10:00-18:00 前売り券 3,000円 当日券 3,500円
4月17日(日) 10:00-17:00 前売り券 3,000円 当日券 3,500円
前売り限定 2枚綴り券 入場可能日 4月16(土)-17日(日) 5,500円

当日限定 会場販売 学生チケット 1,800円 入場可能日 4月16(土)、17日(日)

※学生チケット対象者は、中学生、高校生、専門学校生、大学生。

※乳幼児・未就学児・小学生は、1名に限り保護者1名が同伴し入場可(無料)。

1名の保護者が、複数の小学生以下のお子様を同伴することはできません。

保護者の方は、車両等展示品の保全、お子様の安全を確保いただくようご配慮ください。

※入場料は、消費税を含みます。

取扱い：チケットぴあ/ローソンチケット/e+ (イープラス) / CNプレイガイド

U R L 公式 Web サイト <https://automobile-council.com/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/automobilecouncil/>

一般問合せ AUTOMOBILE COUNCIL 2022 事務局
電 話 : 03-6380-1011 F a x : 03-6380-1012
e-mail info@automobile-council.com

報道関係からの問い合わせ先
AUTOMOBILE COUNCIL 2022 広報事務局
Tel : 090-8940-1683/050-3419-7725 e-mail press@automobile-council.com

ミュージック・プログラム 出演者プロフィール

(出演日順・敬称略)

<福原彰美>



幼少よりピアノを学び、12歳でサントリーホールでシブリアン・カツァリスのプレコンサートに出演。14歳で浜離宮朝日ホールでソロデビューリサイタルを開催し、そのライブ録音がCD発売された。15歳で単身渡米、サンフランシスコ音楽大学とジュリアード音楽院で学ぶ。故・松岡三恵、マック・マックレイ、シャロン・マン、ヨヘイヴド・カプリンスキー各氏の薫陶を受ける。レオン・フライシャー、イツァーク・パールマン、クロード・フランク、マライ・ペライヤ、ルース・スレンチェンスカ各氏のマスタークラスを受講。これまで、アメリカでの演奏活動がニューヨークタイムズ、サンフランシスコ・クロニクル、サンフランシスコ・エグザミネー各紙で好評を得たほか、国内では日経新聞電子版『ビジュアル音楽堂』に取り上げられる。2009年ニューヨークにてチェリストのクリスティーン・ワレフスカに見出され、以後、日本・カナダ・中国・台湾・エクアドル各地のツアーにピアニストとして同行している。

<枝並千花>

4歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学音楽学部卒業。1998年第52回全日本学生音楽コンクール中学生の部全国第1位。東儀賞、兎束賞、都築音楽賞受賞。2001年第10回日本モーツァルト音楽コンクールヴァイオリン部門第3位入賞。2003年第24回ミケランジェロ・アバド国際ヴァイオリンコンクール優勝、及びソナタ賞受賞。ミラノにて受賞コンサート出演。

東京交響楽団を経てソリスト、室内楽奏者、コンサートマスターとして幅広く活動。日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団等にゲストコンサートマスターとして招かれる。宮崎国際音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ、東京春音楽祭などへ出演。Music Dialogueアーティスト。2018年6月、自身率いるオーケストラプロジェクト“ORCHESTRA POSSIBLE(オーケストラ・ポッシブル)”初のフルオーケストラ公演を成功させた。この公演は、公式YouTubeチャンネルにて配信中。現在総再生回数は約750万回と、再演の声と共に反響が大きい。



<坂田康太郎>

音楽プロデューサー 株式会社CAP 代表取締役社長

クラシックコンサートや海外のオペラ招聘に携わりながら、企業の芸術、文化メセナ活動や若手芸術家達を支援している。音楽芸術を通じて、企業のCRM、CSR構築で多くの実績をあげる。CHANEL Pygmalion Daysなどの若手アーティストの発掘と育成プロジェクトで多くの実績を上げている。海外有名アーティスト、オペラ歌手、指揮者との交流も多い。わかりやすいオペラ・クラシック音楽解説で各メディアに多数出演。知的で楽しい解説が好評。オペラ・クラシックサロンを多数実施。TVCMなどの広告制作、TV、ラジオ番組制作やイベントも手がける。CDライナー等の解説、音楽誌、機内誌、ファッション誌、芸術誌などにコラムを執筆。若手アーティストのデビューの為にクラシックCDレーベルプロデュースも手掛ける。「藝大ピアノコンクール」(主催：東京藝術大学音楽学部)審査委員



<溝口 肇>

指揮者カラヤンをテレビで見て 3 歳からピアノを、11 歳よりチェロを始める。

東京芸術大学卒。1986 年ソニーよりデビュー。以後、クラシック、ポップス、ロックなど幅広いジャンルで活躍。テレビ番組「世界の車窓から」のテーマ曲はあまりにも有名。

自身の音楽を「心の覚醒」と位置付け、奏でるチェロの美しさ、ホスピタリティあふれるサウンドは、ジャンルを越えて多くの人を魅了し続け、ミュージックシーンに独自のスタンスを確立している。



主なテーマ音楽/世界の車窓から (tv asahi) /ジェットストリーム エンディングテーマ (Tokyo fm) ヨーロッパ空中散歩 (BS フジ)

<渡辺香津美>

17 歳で衝撃のアルバムデビュー。'79 年、坂本龍一と結成した伝説のオールスターバンド<KYLYN(キリン)>を皮切りに、YMO のワールドツアーへの参加が KAZUMI の名を世界的なものにする。

2019-20 年に 10 周年を迎えた「ジャズ回帰プロジェクト」と並行し、アコースティックを中心としたソロワーク<ギター・ルネッサンス>シリーズでのアルバムリリース、ライブツアーを行い、海外からもソロおよび自身のプロジェクトで招聘され、国内と半々のバリューで活動を展開中。

ギター生活 45 周年を記念したアルバム「Guitar is Beautiful KW45」が第 29 回ミュージック・ペンクラブ音楽賞ポピュラー部門最優秀作品賞を受賞。最新アルバムは奥村愛ストリングスとの共演アルバム「TOKYO WANDERER」(ワーナーミュージック・ジャパン)。洗足学園音楽大学ジャズコース客員教授。

※渡辺香津美氏写真掲載は、クレジット[photo: Yosuke Komatsu (ODD JOB LTD.)]を標記ください。



photo: Yosuke Komatsu (ODD JOB LTD.)

<立川直樹>



70 年代の始まりから、メディアの交流をテーマに音楽、映画、美術、舞台など幅広いジャンルで活躍するプロデューサー・ディレクター。

分野はロック、ジャズ、クラシック、映画音楽、アート、舞台美術、都市開発と多岐に渡り、音楽評論家・エッセイストとしても独自の視点で人気を集める。

『シャングリラの予言』、『セルジュ・ゲンズブールとの一週間』、『TOKYO1969』『ザ・ライナーノーツ』『CONVERSATION PEACE ロックンロールを巡る 10 の対話』『I Stand Alone』など著書多数。